

ビデオ

大阪ナンバーワンの
学問所 泊園書院

初上映!

大阪ナンバーワンの学問所

泊園書院開設200周年 記念シンポジウム

泊園書院から 関西大学のルーツをひもとく



藤澤東咳



藤澤黄坡



藤澤黄鵠



藤澤南岳



石濱純太郎

2025

10/24金・25土 13時～17時

関西大学梅田キャンパス
8階大ホール“KANDAI Me RISEホール”

定員 100名

【事前申し込み制】

お申し込みは右記から

<https://forms.office.com/r/YyEsHTnh40>



お問い合わせ先

関西大学 東西学術研究所内 泊園記念会

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

TEL 06-6368-0653 FAX 06-6339-7721

E-Mail hakuen@ml.kandai.jp

<https://www.kansai-u.ac.jp/hakuen/>



主催 関西大学泊園記念会・関西大学東西学術研究所

共催 関西大学文学部・関西大学校友会・関西大学教育後援会



事前申し込みでプレゼント

銘菓「南岳」

藤澤南岳の功績を偲び、銘菓「南岳」が誕生しました。南岳の故郷高松市の老舗芝山による丹精込めたお菓子です。この度の記念行事にあたり初めてご披露します。

10月10日(金)までにシンポジウムの参加お申し込みをいただいた皆様(お一人様1回に限り)に、当日梅田キャンパス会場でお頒けいたします(1箱2個入り)。

day 1 10/24 金 13時～17時



泊園書院ビデオ上映・ 銘菓「南岳」の紹介

吾妻 重二(泊園記念会会長・関西大学文学部教授)

銘菓「南岳」



基調講演「徂徠研究の大先輩——泊園書院と徂徠学」

高山 大毅(東京大学大学院総合文化研究科准教授)

泊園書院の初代院主の藤澤東咳は、徂徠学が流行遅れになっていた時代にあっても、荻生徂徠に対する深い敬慕の念を抱き、徂徠の著作や事跡について研究しました。本講演では、東咳の徂徠研究が現在の徂徠研究にどのような示唆を与えてくれるのかをお話し、泊園書院の学問をどのように継承すべきかについて考えてみたいと思います。



七弦琴(古琴)の演奏

演奏曲目: 琴歌「帰去来辞」「三才引」「漁樵問答」

山寺 美紀子(関西大学東西学術研究所非常勤研究員)

東咳や南岳が愛した古琴曲を復元して演奏します。泊園書院の持つ文雅な世界をお楽しみください。



対談「大阪の私塾がはぐくんだ知の力 ——泊園書院の学びとは」

高山 大毅(東京大学大学院総合文化研究科准教授)

藪田 貫(泊園記念会名誉会長・関西大学名誉教授)

大阪に興った学問所・泊園書院の学びとはどのようなものだったのか、その意義や魅力について語ります。



「毛西河・朱竹垞二先生小照」(部分)



羽倉可亭作組印



富岡鉄斎「泰山図」

day 2 10/25 土 13時～17時

研究発表①

「教育勅語」の漢訳とその思想的文脈

—藤澤南岳、そして重野安繹—

橋本 昭典(奈良教育大学教育学部教授)

研究発表②

藤澤東咳「楊雄従王莽論」について

榎木 亨(浙江外国语学院東方語言文化学院講師)

研究発表③

田中右馬三郎『大阪繁昌詩』とその周辺

松井 真希子(奈良工業高等専門学校准教授)

研究発表④

藤澤桓夫の文学活動

増田 周子(関西大学文学部教授)

研究発表⑤

藤澤南岳と宇和島出身者との
交流について

佐賀 香織(法政大学大学院政策科学研究所特任研究員)

研究発表⑥

香川における泊園関係者顕彰の
現状と課題

田山 泰三(英明高等学校)

研究発表⑦

香川で収集された藤澤家の書蹟

—花待草舎コレクション—

太田 剛(四国大学文学部教授)

第1部

13:00

15:00

第2部

15:15

16:45

記念特別展示

10/20 月 → 11/15 土 開館時間: 9時～17時

関西大学千里山キャンパス
総合図書館 展示室 (南側エントランス横)

泊園記念会及び関西大学総合図書館が所蔵する泊園書院の歴史を示す重要な資料や印章をピックアップし、関係資料をあわせて展示します。展示を通じて、大阪の地で興った大私塾泊園書院を身近に感じていただければ幸いです。